



# 神戸国際大学 会報

## 保護者会 後援会

29号  
2019年8月

神戸国際大学 保護者会 副会長  
うえの よしゆき  
**上野 善幸**

初めまして。本年度、保護者会副会長を務めさせて頂いております、上野です。

会員の皆様には、時下ますますのご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より保護者会、後援会のご活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年度は大学創立50周年を迎え、本年度は、60周年、70周年と向け新たな船出をいたしました。2019年5月1日より「平成」から新元号「令和」に改元され、共に新たな時代を歩み始めました。昭和は「戦後の日本を支えた世代」「団魂の世代」、平成は「激動の世代」、令和は、どのような世代になるのでしょうか。私事ですが、昭和に生まれ、平成で親となり、令和で祖父になりと節目ごとに人生が大きく転換しております。学生の皆様もこれからの新たな時代の流れに負けることなく自己を磨き、この大きく変わる時代の波を乗り越え、目的を達成してください。そんな学生の皆様に保護者会としまして出来る限り支援してまいりたいと思っております。保護者の皆様におかれましては、学生の自立を促進しながら、サポートを継続していくためのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

本会がより良い活動となるよう役員とともに協力してまいりますので、会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

会員の皆様のご健康とご多幸を祈願し、神戸国際大学の今後益々の発展を祈念しご挨拶とさせていただきます。



### ご挨拶

神戸国際大学 後援会 副会長  
たかざわ りゅういち  
**高澤 龍一**

私の長男が本学で学ばせて頂き大きく成長させて頂いたことを今でも感謝しています。約20年前、自宅からの距離は電車で1時間余りですが履修科目の有る無しに拘わらず通学していました。大学生時代でしか感じる事が出来ない未来への不安と自身の活路を探し求めていたのだと思います。

本学の、特徴としては「建学の精神」を繰り返し学生に伝え、理解出来るまで身に染むように教えられています。お陰様で社会人と成ってから、心の支えであると言っています。

現代日本では、ご承知の通りより一層の国際化が進むでしょう。

また、自己存立のために仕事力も身に付けなければなりません。

大学時代の幅広い学びと学友との交流が、社会人と成ってから人生をより豊かにしてくれるのです。保護者の皆様も神戸国際大学で学んでいるお子様と一緒に、神戸国際大学の情報に関心をお持ち頂き、そして卒業時には栄えある成果が得られ、ともに喜びあえることを念願しています。

最後になりますが、後援会として先生方、保護者会の皆様と連携し更なる発展に尽力して参る所存です。

頑張りましょう！よろしくお願い申し上げます。



## 2019年度 新任教員(専任)紹介

経済学部

あさの たかひこ  
**浅野 貴彦**  
准教授



担当科目 哲学、倫理学、自己探求入門、生命と人間など

さいとう ゆうた  
**齋藤 雄太**  
専任講師



担当科目 財政学、地方財政論、財政学演習、現代経済入門など

さかもと じゅん  
**坂本 淳**  
専任講師



担当科目 ファイナンス論、ファイナンス・プランニング、証券市場論、パーソナルファイナンスなど

はっとり じゅんいち  
**服部 淳一**  
専任講師



担当科目 ホテル産業論、ホスピタリティ・ビジネス論、ホテルオペレーションなど



## 観光教育における文化的教養の重要性

経済学部 教授 <sup>えんどう たつ ま</sup> 遠藤 竜馬



近年、観光業界では「若者の旅行離れ」がしばしば取り沙汰されています。例えば海外旅行を見ると、20代の若者の出国者数は平成8年の462万人から平成26年の269万人へと42%も減少しており、これは少子化に伴う若者人口の減少を考慮しても確かに激減と言えます。

実際、観光学の授業をしていますが、学生の旅行経験が以前に比べて乏しくなっている傾向は感じます。つい先日、60人ほどが受講している教室で「有馬温泉（神戸市北区です；念のため）に行ったことのある人は？」と尋ねたところ、片手で余るほどしか手が挙がらず、少々面喰らった記憶があります。

ところで、人々の旅行＝観光行動の多寡や活発さを決定づける社会的パラメーター（変数）は何でしょうか。それについて私は、数年前に出版された共著書（前田武彦編著『観光教育とは何か』神戸国際大学経済文化研究所叢書、アビッツ、2013）の中で、「学歴」こそが所得（経済的要因）以上に大きな決定力を持つファクターであるという仮説を実証データとともに示しました。

結論をかいつまんで言えば、①学歴が観光行動へと及ぼす効果は所得の効果よりも大きい。②20～30代の若年層の観光行動は、国内旅行・海外旅行ともに、大卒（現役大学生を含む）層では40～50代の中年層より活発であるが、高卒層では中年層よりむしろ低調である。③とりわけ20代前半の海外旅行では、大卒層と高卒層とで約4倍もの差が見られる、といったことです。

このデータには、いわゆる若者の旅行離れに関する人々の見方を根本的に改めるほどのインパクトがあります。大卒の若者には、国内・海外ともに旅行離れの傾向など全く見られません。つまり若者の旅行離れのように見える現象の正体は、「相対的に学歴の低い若者の旅行離れ」だったのです。

繰り返しますがこれは、大卒者のほうが高卒者より所得が多いから旅によく行く…といったお話ではありません。所得の効果を差し引いてもなお学歴差がはっきり見られるということなのです。

その理由を考えるに、まずは「価値観の相違」でしょう。国際大学の名を冠する本学もまたそうであるように、大学では海外経験の重要性を学生諸君に向けて日々説いています。対して高卒で社会に出た若者

たちは、そうした価値観を鼓舞される機会が乏しい。海外旅行に見られる数倍もの学歴差は、それである程度は説明できるでしょう。しかしそれ

だけでは、国内旅行においても結構な学歴差が生じる理由を説明できません。

とすれば考えられる理由は、学歴の高低に伴う「知識や教養の差」でしょう。私はしばしば、「人は自分の知っているところにしか行きたいと思わない／知らない場所に行きたいと思う人はいない」という表現を使います。ここで言う「知っている」とは、現に行ったことや住んだことがあって熟知しているという意味ではなく、その場所が相応に著名で訪れる価値があるという知識を持っている、の意味です。ごく簡単に言えば、飛騨高山という地名やそこには古い町並みがあるというイメージすら持たない人が、飛騨高山へ行きたいと動機づけられることはないということです。

実に当たり前の話ではあるのですが、個々の人々が行きたいと思う場所のレパートリーは、地理や歴史や文化の知識・教養によって形作られます。戊辰戦争を知らずに会津若松を訪れる人はまずいないでしょうし、中尊寺を訪れる人の多くは、芭蕉の「五月雨の降り残してや光堂」の句や奥州藤原三代について予め知った上で行くでしょう。そういった観光地の意味や価値に関する背景知識の量的な差が、観光行動の学歴差となって現れているのだと思います。

私が少々まずいなと思うのは、シニア層では国内旅行頻度の学歴差が極めて小さいのに、世代が若くなるほど学歴差が広がっていることです。これはつまり若者にとって観光が、クラシック音楽や美術館や伝統芸能のような「高級文化」になりつつあることを意味します。今や旅行は、テレビや雑誌を見ていれば自然とたくなる大衆文化ではなく、多かれ少なかれ「学校で習うような小難しいこと」を通じて動機づけられるものになっているのです。

そう考えると、大学における観光教育の役割はますます重大です。今日の観光教育には、例えば旅行会社やホテルで働くための実務的教育だけでなく、観光文化すなわち観光地や観光資源に関する教養を育成するミッションもまた社会的に要請されているのです。



# 解剖学、基礎科目からの挑戦！

## ～ 優れた人材育成を目指して～

リハビリテーション学部 専任講師 なんば よしふみ 南場 芳文

リハビリテーション学部にて1年生には解剖学を、高学年には国家試験対策としての整形外科（骨折や関節の痛み、スポーツ傷害、神経の障害）や自身の研究テーマをいかしての薬物療法などを担当させて頂いています。

近年の国家試験や臨床実習で要求される学習内容は、質量ともに深く広がっています。一方、今日の学生の印象は厳しい受験を経験していない場合が多く見受けられ、学習に優先順位をつけたり、ポイントを抜粋することで効率よく学んでいくことは未熟なようです。

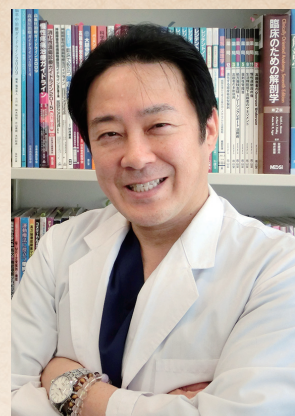
解剖学とは医学・医療系の基幹科目の中でも中心の位置づけであり、国家試験でも最も高く配点され、これをなしには上級学年になった際、応用科目での理解をとて困難とさせてしまいます。われわれは医療の知識が皆無に等しかった学生を、入学月の初頭から一気に理解させ、学習させていかなければなりません。

そのため、さまざまな工夫や実践を講義内で行なっていますので、一部を紹介していきたく思います。ここでの解剖学の内容とは人体の骨、筋肉、関節、神経（脳や手足などにある細長い神経）を範囲とします。指定教科書はカラー人体解剖学（西村書店）という大型本で、持参する学生は大きくて重たいと言っておりますが、イラストや参考写真などが大きく、余白も適切にあるため新しい情報や高頻出の国家試験問題について書き込みが可能なものとして採用しています。学生自らが教科書内に書き足し、使い込んでいくと新型の問題や臨床実習でもしっかり対応できるオリジナルの書籍となります。

実際の講義はいくつもの骨モデルに囲まれた明るい部屋で、12テーブルに各4名ずつが着座し、マイク設備を使用して行ないます。教科書の内容から始まり、同範囲をいろいろな考えた方や多くの図で理解させるため、壁一面を大きな画面としたスライド・ショーとその配布資料で学習の理解を深めて行きます。このように座学で学んだ後、骨標本モデルなどで実習や実技を行なっています。講義毎に小テストを行い、知識の定着を行い国家試験や臨床実習に備えています。

学生の集中が切れてきたのかな?と感じると、学習内容と一致した病気や、そのリハビリの経験例を話し、解剖学の先には何があるか、理学療法士に期待されているものを伝えるようにしています。また、例えば人気の科学捜査や未確認生物を話題とした番組の矛盾点の解説やアニメ番組のキャラクターの身体能力の特徴を解剖学的にディスカッションさせたり、野球やバスケット、サッカーといった選手の身体の使い方の素晴らしさなどのミニレクチャーを取り入れています。

このように医学の基礎を楽しく学び、実践につながる講義を行なうように心がけ、本学部の解剖学のレベルとして、この4年間では、全国模試での1位を2回、2位1回、3位1回の結果を残しております。今後ともご子息、ご息女を預かっている責任をもち指導に努めたいと思います。今後とも温かいご支援を承れますよう宜しくお願い致します。





# 2019年度就職ガイダンス〈後期〉スケジュール

## 【経済学部対象】

担当部署：キャリアセンター

No.	時期	時限	講座名称	No.	時期	時限	講座名称
1	9月26日(木)	4	実践的な就活の進め方(実践編)	9	11月21日(木)	4・5	面接トレーニング講座① 《G面接・Gディスカッション》
2	10月3日(木)	4	インターンシップ事後報告会★	10	11月28日(木)	4・5	面接トレーニング講座② 《G面接・Gディスカッション》
3	10月10日(木)	4	リクルートスーツ着こなし・身だしなみ講座	11	12月5日(木)	4・5	①バーチャル企業説明会/選考試験
4	10月17日(木)	4	内定者報告会(ホンネトーク) 先輩内定者からのアドバイス	12	12月12日(木)	4・5	②バーチャル企業説明会/選考試験
5	10月24日(木)	4	自己分析から探す企業研究 秋・冬インターンシップ説明会	13	12月19日(木)	4	求人情報の見方と分析 志望動機作成の基本
6	10月31日(木)	4	面接対策講座 《個別面接・グループ面接》	14	2020年 1月9日(木)	13:30-16:30	企業研究セミナー ①
7	10月31日(木)	5	面接対策講座 《グループ・ディスカッション》	15	2020年 1月16日(木)	13:30-16:30	企業研究セミナー ②
8	11月14日(木)	4	企業の採用担当者の視点を知ろう 《企業人事担当者のホンネ》	16	2020年 1月23日(木)	13:30-16:30	企業研究セミナー ③

【会場】後期：2401教室 ※状況により別教室を使用する場合があります。事前に掲示板等でお知らせします。

★マーク⇒インターンシップ参加希望の方はこのガイダンスへの出席が必須条件です。

冬期集中講座 ※1泊2日	12月14日(土) 12月15日(日)	◆冬季就活合宿講座◆ 大阪南港にて/事前申込制	春期集中講座	2020年2月下旬	1限～2限	春休み期間面接対策講座 (1日完結)
-----------------	------------------------	----------------------------	--------	-----------	-------	-----------------------

## 【リハビリテーション学部対象】

No.	時期	対象学年	講座名称
1	10月下旬 実習前説明会と同日	3年	～現場実習のための～ 医療接遇マナー講座
2	2月中旬 後期試験終了直後	3年	就職ガイダンス
3	2月下旬 実習前説明会と同日	3年	内定者報告会
4	3月中旬 1～4限(4日間)	3年	一般教養対策講座 小論文対策講座

※日時・内容については変更になる場合があります。変更の場合は事前に掲示板等でお知らせします。



## 国際交流ニュース

Towards a Global Campus

2019年8月・9月から両学部合計約50名の学生が海外留学プログラムに参加します!!

- ★ 夏期英語研修(グループ型・個人型)  
(アイルランド・オーストラリア) …… 33名
- ★ 海外施設研修(台湾) …… 8名
- ★ 交換留学(アイルランド・台湾・タイ) …… 4名
- ★ セメスター留学(アメリカ・カナダ) …… 3名

## 2019年度後期・海外留学プログラム参加者大募集!

後期も様々な海外留学プログラムを取り揃えています。  
お問い合わせ・お申し込みは教学センター(国際交流担当)まで。  
★ 海外インターンシップ(タイ・ベトナム) ★ フィリピン・英語研修(フィリピン)  
★ アジア研修(タイ・ベトナム) ★ 海外ボランティア実習(フィリピン)



## キャンパスでも国際交流! 留学生サポーター活躍中!

KIUでは新入留学生の授業や生活のサポート、日本語チューター、国際交流イベントの運営、研修旅行の随行など様々な場面で先輩学生が留学生サポーターとして活躍しています。



教学センター(国際交流担当) TEL:078-845-3456 Email: iecenter@kobe-kiu.ac.jp



2019年度

## 学生団体試合結果

前期分



2019年7月1日現在

## 硬式野球部

阪神大学野球連盟リーグ戦(春季)2部西リーグ  
 8勝2敗 優勝(3季ぶり2度目)  
 東西入替戦出場決定戦 VS 帝塚山大学  
 1勝2敗 入替戦出場権獲得ならず  
 最優秀選手賞 中西 翔吾(経済・3年生)  
 最優秀投手賞 中西 翔吾(経済・3年生)  
 ベストナイン 2塁手 中嶋 悠(経済・2年生)  
 外野手 時吉 真生(経済・3年生)

## ハンドボール部

関西学生リーグ戦(春季)2部リーグ  
 5勝1敗 2位  
 1部9位との入替戦  
 神戸国際大学 × 28-31 京都産業大学 2部残留  
 得点ランキング 1位 76点 青戸 和樹(経済・2年生)  
 3位 38点 原 悠生(経済・3年生)

## サッカー部

2019年第97回関西学生サッカーリーグ  
 3部リーグ Cブロック(前期)  
 7勝0敗 勝点21 1位 後期 チャレンジリーグへ進出  
 得点ランキング 1位 8点 高橋 将也(経済・4年生)  
 3位 5点 松田 駿佑(経済・1年生)  
 アシストランキング 2位 4P 城前 賢志(経済・4年生)

## バレーボール部

関西学生リーグ戦(春季)4部リーグ  
 5勝2敗 4位

## DPLS部

六甲アイランドチューリップ祭り運営ボランティア参加  
 御影北地域センター 高齢者に対する健康体操指導  
 住吉台自治会館 高齢者に対する健康体操指導

## 学事予定・学校からのお知らせ(9月~3月)

## 学事

9月19日(木) 9月卒業式  
 9月23日(月) 後期授業開始  
 9月23日(月)~28日(土) 後期「履修登録・変更」期間  
 9月23日(月) 【秋分の日】通常授業実施  
 9月24日(火)、25日(水) 教務ガイダンス  
 10月5日(土) 10月入学生 入学式  
 10月10日(木) プロゼミⅠ・Ⅱ説明会(経済)  
 10月14日(月) 【体育の日】通常授業実施  
 10月17日(木) セミナールⅠ・Ⅱ説明会(経済)  
 10月22日(火) 全日休講【即位礼正殿の儀】  
 11月3日(日) 大学祭、グループワークコンテスト  
 ポスターセッション大会  
 11月4日(月) 【振替休日】通常授業実施  
 11月7日(木) 全日休講【入試】  
 11月23日(土) 【勤労感謝の日】通常授業実施  
 第11回グループワークコンテスト  
 プレゼンテーション大会  
 12月21日(土) 冬期休暇前最終授業  
 12月22日(日) 冬期休暇開始

1月6日(月) 冬期休暇明け授業開始  
 1月17日(金)~19日(日) 全日休講【大学入試センター試験】  
 1月22日(水)、27日(月) 後期補講期間  
 1月27日(月) 後期授業終了  
 1月30日(木)~2月5日(水) 学年末・後期「定期試験」期間  
 2月中旬 特別クラス進級テスト(経済)  
 3月上旬 卒業判定会議(両学部)  
 3月19日(木) 学位記授与式(両学部)

## 成績

2019年度(前期)学業成績通知は9月中旬頃郵送します。  
 (保証人住所宛)  
 お問い合わせ:教学センター教務 078-845-3500

## 学費

2019年度後期学納金振込用紙は9月中旬頃郵送します。  
 お問い合わせ:管理運営センター 078-845-3111

## 入試

2020年度の入試要項配布中です。  
 お問い合わせ:入試広報センター 078-845-3131

## 保護者相談会の開催予定

(教学センター・キャリアセンター)

この相談会は個別面談方式です。教員および教務担当・キャリア担当職員が保護者の方からのご質問にお答えする形で行います。  
 学生のみなさんのカリキュラムなど勉学制度、成績表などの見方や就学状況、また就職活動などについてご説明をさせていただきます。

日時	場所
9月14日(土)	本学

発行 神戸国際大学 保護者会 後援会

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中9丁目1番6 神戸国際大学 教学センター内

TEL 078-845-3110